

(6) 農林水産業の振興と多面的機能の維持・向上

ア 地域の特性を生かした農林水産業を振興する

<主な取組状況>

- 本県産獣肉（猪、鹿）の消費拡大のため、消費拡大イベント（ふるさと全国県人会まつりへの出展、ジビエ・グルメ・グランプリの開催等）をNPO法人ボランティアネイバーズと連携して実施



ジビエ・グルメ・グランプリ



グランプリ『猪鹿お好みクレープ風』



表彰式の様子

ジビエ・グルメ・グランプリ

(道の駅「どんぐりの里いなぶ」(豊田市)で開催:11月8日~11月9日)

- 子ども農山村交流プロジェクトの受入地の体制整備の推進
- 有害獣類から農作物を守るための侵入防止柵の設置
- 環境と安全に配慮した農業推進計画に基づくGAP手法の導入推進やエコファーマーの育成
- 郷土料理や地場産物を活用する学校給食「愛知を食べる学校給食の日」（6月、秋、1月）を三河山間地域の全ての市町村で実施
- 中山間地域等直接支払制度を活用し、各集落の共同作業などを維持することにより、農業生産を振興し耕作放棄地の拡大を防止
- 農産物流通の効率化を図るため、広域営農団地農道整備事業奥三河地区を推進



広域農道奥三河地区

- 農地環境整備事業の推進により、地域の農業生産基盤を整備
- 再生可能エネルギーの利用拡大を図るため、豊田市羽布ダムに農業用水を利用した小水力発電施設の整備に着手



小水力発電施設整備事業羽布ダム地区起工式（8月23日）

イ 林業を振興し、森林を整備する

＜主な取組状況＞

- 低コスト木材生産システムの普及や施業地の集約化の推進に向けて、木材供給システム構築プロジェクトの実施や現地見学会を開催
- 産業技術センターにおける木質バイオマス利用技術に関する研究(バイオマス資源の複合利用について)を実施
- 農林家の短期的収入を確保しやすいきのこ類などの特用林産物について、生産技術研修会や試験研究成果の発表会を実施
- 愛知県産の木材、製材加工品であることを証明する「あいち認証材」制度の普及・定着を促進



木材供給システム構築事業の現地検討会（新城市：11月20日）

- 「あいち森と緑づくり税」を活用して、人工林の間伐や里山林の整備、森林整備に従事する技術者の養成を実施



間伐前



間伐後

- 「東三河地域森林整備推進 国・県・市町連携会議」を開催

平成 27 年 3 月 24 日に愛知森林管理事務所と国有林を管内に持つ農林水産事務所・市町が、森林整備の円滑な推進のために各種森林整備事業の年間計画等について情報交換を行った。

利用間伐を円滑に実施していくための調整や皆伐後の造林面積に関する情報を集約していくことが必要とされ、この会議を定期的に行なうことが決定された。



会議の様子（林野庁中部森林管理局愛知森林管理事務所）

ウ 自然環境と生物多様性を保全する

<主な取組状況>

- 生態系保全モデル事業実証地の調査
- 「あいち森と緑づくり税」を活用した市町村やNPO等が行う自発的な森と緑の保全活動や環境学習の支援
- 愛知県農業農村整備事業動植物保護対策マニュアルに沿った事業の実施
- 地域ならではの自然の「素材」を活用し、生物多様性への意識を高め、地域からの生物多様性保全に対する関心を引き起こし、自発的な行動のきっかけとする生物多様性セミナーを開催
 - 〔 第1回：面ノ木・茶臼山コース(8月23日) 〕
 - 〔 第2回：段戸裏谷コース(8月30日) 〕
- New** ○ 健全な森林生態系の保全・創出のため、人工林間伐地に広葉樹を植える体験型バスツアーを開催（新城設楽生態系ネットワーク協議会主催）



生物多様性セミナー
(面ノ木・茶臼山コース：8月23日)



体験型バスツアー（植樹作業）
(11月15日)

あいち山村振興ビジョン 年次レポート 2015

平成 27 年 5 月

愛 知 県

山村振興推進本部（振興部地域政策課山村振興室）

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 2 号

電話 052-954-6097（ダイヤルイン）

FAX 052-954-6906

E-mail sanson@pref.aichi.lg.jp

URL <http://www.pref.aichi.jp/chiiki/>